

令和2年度実施協働事業の評価結果報告

令和3年度第2回国分寺市協働事業審査会にて、令和2年度に実施した協働事業（6事業）について評価を実施しました。

日 時：令和3年10月5日（火）午後1時から5時まで

場 所：リオンホール cocobunji WEST 5階

1 【評価対象事業】

協働事業名称	実施団体	担当課	実績額 (市負担額)
① 提案型 小さい子どもを育てる 人のための本の時間	ははがよむ	図書館課 (協力課：公民館課)	368,550 円
② 提案型 北の原地域センター 運営に関するサポート 事業	ふれあい北の原	協働コミュニティ課	924,038 円
③ 公募型 ぶんじデザインラボ 協働事業	NPO 法人 MYstyle@	まちづくり推進課	4,051,068 円
④ 公募型 市民室内プール親子ひろば	コアラッコ・親子ひろばサポート国分寺	子育て相談室	2,232,471 円
⑤ 公募型 こくぶんじ青空ひろば 事業	認定 NPO 法人 冒険遊び場の会	子ども子育て事業課	5,226,555 円
⑥ 公募型 国分寺市職員 NPO 派遣 研修業務委託	国分寺・協働を進める NPO 連絡会 (構成団体：認定 NPO 法人冒険遊び場の会 ／NPO 法人ワーカーズ 風ぐるま／NPO 法人ま ちづくりサポート国 分寺, 協力団体：NPO 法人お 産サポート JAPAN／美 しい用水の会)	協働コミュニティ課	256,972 円

2【評価の手順】

事業終了後（令和3年4月1日以降）に事業実施団体が市に報告書類を提出。「国分寺市協働事業審査会」（以下「審査会」という。）による評価実施。手順は下記①～⑤のとおり。

- ①実施団体が実績報告書等を担当課に提出。
- ②事業費の精算を行う。
- ③実施団体と担当課それぞれが自己評価を行う（「自己評価票」の作成）。
- ④自己評価をもとに、実施団体と担当課両者による相互評価を行う（「相互評価票」の作成）。
- ⑤審査会による評価。
 - （1）実施団体が事業報告をプレゼンテーションにて実施。
 - （2）実施団体及び担当課に対して審査委員が質疑を行い、団体、担当課が回答。
 - （3）事業報告、報告書、自己評価、相互評価をもとに審査会が評価を実施。

3【評価項目】

項目	内容
①事業の目的は達成できたか	事業目的の達成度合いを、その根拠とともに評価する。
②単独で実施するより効果的、効率的な事業展開ができたか	協働で実施したことによって団体・市いずれかで実施するよりも成果をあげることができたかを評価する。
③良質な成果、波及効果・相乗効果、市民自治の推進につながったか	特筆すべき事業成果、地域に良い影響を与えた等の波及効果、団体や市単独事業との相乗効果、市民活動の活性化など市民自治の推進に貢献できたかを評価する。
④改善すべき点や今後の課題はあるか	次年度以降取り組むべき内容や「当該協働事業として」だけではなく、市や団体が単独で、あるいは協力して行うべき内容について助言する。
⑤全体的な評価等	①～④のまとめ及びその他のコメントをする。

4【評価結果】

別紙「審査会による評価」のとおり。

5【国分寺市協働事業審査会委員】

(敬称略)

委員種別	氏名	職業など	出欠
1号委員	林 大樹	国立大学法人 一橋大学 名誉教授	出席
同上	島岡 未来子	早稲田大学 研究戦略センター 教授 公立大学法人 神奈川県立保健福祉大学 ヘルスイノベーションスクール 教授	出席
同上	田代 美香	特定非営利活動法人 ぐらすかわさき 副理事長	出席
2号委員	藤原 大	政策部長	出席
3号委員	志村 国光	総務部長	出席
4号委員	小川 恵一郎	市民生活部長	出席
2項委員	大隈 亮	市民公募委員	出席
同上	神田 淳	同上	出席
同上	遠藤 威俊	同上	出席

令和2年度実施協働事業「審査会による評価」

事業名	1 【提案型】小さい子どもを育てる人のための本の時間
実施団体	ははがよむ
担当課	図書館課（協力課：公民館課）
事業の成果に関する評価	
(1) 事業の目的は達成できたか？	
<p>コロナ禍において人との交流が減っている中、利用者のニーズは非常に高く意義のある事業であり、成果について一定程度達成できたと評価できます。また、コロナ禍にありながら昨年度からの定員の拡充や、新たに交流の場を設けるなど様々な努力をし、使命感をもって事業を実施されたことに敬意を表します。</p>	
(2) 単独で実施するより効果的、効率的な事業展開ができたか？	
<p>市が単独では実施することが難しい利用者同士の交流の場を作るなど、協働事業として意義の高い事業展開ができています。</p>	
(3) 良質な成果、波及効果・相乗効果、市民自治の推進につながったか？	
<p>利用者がこの事業を通じて市民団体が市と協働で実施していることに関心を示し、協働事業や市民活動団体に興味を持ち、将来の市民活動の担い手になる展開が期待できる事業であり、高く評価できます。</p>	
(4) 改善すべき点や今後の課題はあるか？	
<p>令和3年度よりこの事業は市の直営事業に引き継がれておりますので、担当課には市の直営になったことでの評価の変化や、今まで共に事業を実施された団体や利用者の方の気持ちを受け止め、協力課との連携をより強固にし、ニーズに対応するような形の事業展開がされることを期待いたします。</p> <p>団体におきましては、今後同様の事業を実施されるような機会があれば、振込手数料の金額などの費用の精査を行い、より合理的に事業が行われることを期待いたします。</p>	
全体的な評価等記述欄	
<p>コロナ禍の中でも関係部署と連携し、交流事業の展開など工夫を行い、成果を出されており、大いに評価できます。また、(3)にも述べましたが、利用者が市民団体と市が協働で事業を行っているという点に興味を持ち、いずれは企画者側になるきっかけづくりとなっているということにおいても、協働事業として非常に良い事業でした。令和3年度より市の直営事業に切り替わりましたが、利用者の気持ちをしっかりと受け止めて事業運営をしてもらいたいと思います。</p>	

令和2年度実施協働事業「審査会による評価」

事業名	2 【提案型】 北の原地域センター 運営に関するサポート事業
実施団体	ふれあい北の原
担当課	協働コミュニティ課
事業の成果に関する評価	
(1) 事業の目的は達成できたか？	
<p>地域住民で構成する団体が地域センターの管理・運営の一部を担い地域コミュニティの拠点を目指す内容は、地域としての地域センターへの関与として先進的な取り組みであり、今回はそのトライアルとして貴重な経験だったと思います。事業の目的は一定程度達成できたと評価できます。</p>	
(2) 単独で実施するより効果的、効率的な事業展開ができたか？	
<p>実施団体が行う自主活動は、施設の管理・運営を主体とする担当課では実施が困難なものであり、協働の理念に則した効果的な事業だと評価できます。</p>	
(3) 良質な成果、波及効果・相乗効果、市民自治の推進につながったか？	
<p>普段から地域に根差した活動を行う団体が地域センターの窓口立ち、利用団体や地域住民が、それを目にする事で、市民自治・地域自治への関心や興味を持ったものと推察されます。</p>	
(4) 改善すべき点や今後の課題はあるか？	
<p>(1) でも述べましたが、今回の事業は地域としての地域センターへの積極的な関与として先進的な取り組みです。昨年指摘した多様性、多世代を意識したメンバーの参加も含め、今後の地域センターの運営の在り方をさらに追求してもらい、これから先、改めて、何らかの形で関与する際の参考にさせていただくことを希望いたします。また、令和2年度は多くの活動が中止となってしまいましたが、引き続き、地域防災や地域防犯といった地域活動に取り組んでいただけることを期待いたします。</p>	
全体的な評価等記述欄	
<p>団体は長年地域の中心となって活動されていた方々によって構成されており、今回の事業も地域住民の方による地域センターの関与として非常に進んでいるものと評価できます。今後、同様の事業を提案される際には、あわせて地域活動の拠点である地域センター運営を担うということを追求していただくとともに、今回の経験を踏まえより良い形で運営に携われる努力をしていただくことを希望いたします。そのためにも、今回事業を行ったことで見えてきた課題を担当課と共に一つ一つ解決して、足場固めをしていただくことを期待しております。</p>	

令和2年度実施協働事業「審査会による評価」

事業名	3 【公募型】ぶんじデザインラボ協働事業
実施団体	特定非営利活動法人 MYstyle アット
担当課	まちづくり推進課
事業の成果に関する評価	
(1) 事業の目的は達成できたか？	
<p>事業を通して11のプロジェクトが誕生しており、講座終了後にも継続して自発的に活動を行っていることから、まちづくりの人材育成による市民主体のまちづくりの促進という事業目的は一定達成できたと評価できます。</p>	
(2) 単独で実施するより効果的、効率的な事業展開ができたか？	
<p>コロナ禍においても、団体の特性である柔軟性を生かして新しい方向を探り、様々な工夫をして事業が実施されており、協働事業として効果的な事業展開ができたことと評価できます。</p>	
(3) 良質な成果、波及効果・相乗効果、市民自治の推進につながったか？	
<p>実際に様々なプロジェクトが誕生しており、良質な成果があると評価できます。また、ワークショップも非常に精緻で柔軟性をもって展開されており、新しいコミュニティの構成にもつながっています。</p>	
(4) 改善すべき点や今後の課題はあるか？	
<p>コロナ禍においても、自由闊達で柔軟な発想をもって事業を展開し、実際に様々なプロジェクトが誕生している非常に良い事業です。しかし、昨年度も指摘しましたが、市の事業として最終的に何を目標にしているのかが、わかりにくい状況となっています。活動を通して様々な可能性を追求し、目標を柔軟に設定していくアプローチも効果的なものではありませんが、「最終的にこういう人を作りたい」といったことや、「講義受講者の受講後のフォローをどの程度まで行うのか」などを今以上に明瞭にし、事業の目標を明確に見える形で明示されることを希望いたします。また、SNSの活用を効果的に行っている点も評価できます。今後、このようなSNSを利用した取り組みのノウハウを市内の他の団体に広げるような事業展開がされることを期待いたします。</p>	
全体的な評価等記述欄	
<p>コロナ禍においても参加者が前年度より大幅に増えており、回を重ねていっても受講者が減っていないことは、団体・担当課による活動内容の充実によるものと高く評価できます。その一方で、(4)でも述べましたが、今後受講修了者が増えていく中でどのようにフォローを行い、何を目標とするのかを明確にし、よりわかりやすく示すことが必要だと思われる。目標を今以上にわかりやすく見えるようにしていただき、卒業生が地域に網の目状に広がっていくことを期待いたします。</p>	

令和2年度実施協働事業「審査会による評価」

事業名	4 【公募型】市民室内プール親子ひろば
実施団体	コアラッコ・親子ひろばサポート国分寺
担当課	子育て相談室
事業の成果に関する評価	
(1) 事業の目的は達成できたか？	
<p>コロナ禍においてもSNSの活用など非常に工夫をされ、有意義な事業展開ができており、成果については一定達成できたと評価できます。</p>	
(2) 単独で実施するより効果的、効率的な事業展開ができたか？	
<p>団体が培ってきた親子ひろばのノウハウを生かし、市民目線でのきめ細やかな対応が行われており、協働事業として効果的な事業であったと評価できます。</p>	
(3) 良質な成果、波及効果・相乗効果、市民自治の推進につながったか？	
<p>利用者の方の声を聞いてのベビーコアラッコの開催、外に出にくい親子でも参加できるオンラインひろばの実施、兄弟利用の方に対しての声掛けによる保護者や兄弟それぞれに沿った対応など、親子で安心できるひろばの展開がされており、良質な成果があると評価できます。</p>	
(4) 改善すべき点や今後の課題はあるか？	
<p>コロナ禍での実施に当たって大変なご苦労がある中で、様々な工夫と努力をされ、有意義な事業を展開いただいたことに敬意を表します。一方で、今後事業を実施する際には、今以上に団体と担当課でコミュニケーションをとり、協力したうえで事業が実施される必要があると思われます。休憩スペースの確保については、現在は一部改善されており、さらなる検討も進められているようですが、引き続き担当課によるバックアップ体制や双方の連携体制、事業を行うにあたっての意思決定の方法について十分なすり合わせを行うことを希望いたします。</p>	
全体的な評価等記述欄	
<p>無料電話も含めたSNSの導入など様々な工夫と努力を行った上で事業が実施されており、評価できます。また、団体が行っている利用者についてのデータ分析も素晴らしく、今後このデータがさらに活用されることを期待いたします。(4)でも述べましたが、担当課のバックアップ体制や双方の連携についてのすり合わせを改めて行い、団体と担当課の連携がより強固になることを希望いたします。</p>	

令和2年度実施協働事業「審査会による評価」

事業名	5【公募型】こくぶんじ青空ひろば事業
実施団体	特定非営利活動法人 冒険遊び場の会
担当課	子ども子育て事業課
事業の成果に関する評価	
(1) 事業の目的は達成できたか？	
<p>コロナ禍においても参加する幼児は増えており、非常にニーズのある事業でした。また、様々なご苦労がある中でも工夫をされて事業を展開しており、一定程度目的は達成できたと評価できます。</p>	
(2) 単独で実施するより効果的、効率的な事業展開ができたか？	
<p>近隣の方々への対応や事業の実施に当たっても、団体と担当課の連携がスムーズにとれており、効果的に事業が行うことができたことと評価できます。</p>	
(3) 良質な成果、波及効果・相乗効果、市民自治の推進につながったか？	
<p>乳幼児の親子ひろばとして安心して遊べる場のみならず、親同士のつながりを作るという良質な成果が生まれています。また、青空ひろばに来ていた親子が市民サポーターになり、活動を支える側になっており、市民自治の推進につながったことと評価できます。</p>	
(4) 改善すべき点や今後の課題はあるか？	
<p>団体が課題として挙げている母国語が外国語の方や障がいのある方にも利用しやすい広場にするということに対して、外国語のチラシを作成するなど着実に対応を取られており、素晴らしいです。今後、このような方たちに対するアプローチについても漏れなく取り組んでいただけることを期待いたします。また、担当課や協力課、関連機関との情報共有ではリモートなど新しい方法も検討いただくことを希望いたします。</p>	
全体的な評価等記述欄	
<p>コロナ禍のこのような状況の中で大変な苦労があったと思いますが、活動規模の拡大を行うなど昨年度よりもさらに努力されており、大いに評価できます。(4)にも述べましたが、今後、出てきたくても出てこられないような子ども達や保護者の方々に対してのアプローチも行って頂き、より充実した事業となることを希望いたします。</p>	

令和2年度実施協働事業「審査会による評価」

事業名	6 【公募型】国分寺市職員 NPO 派遣研修業務委託
実施団体	国分寺・協働を進める NPO 連絡会 (構成団体：認定 NPO 法人冒険遊び場の会/NPO 法人ワークーズ風ぐるま/NPO 法人まちづくりサポート国分寺 協力団体：NPO 法人お産サポート JAPAN/美しい水の会)
担当課	協働コミュニティ課
事業の成果に関する評価	
(1) 事業の目的は達成できたか？	
<p>コロナ禍という非常に厳しい状況においても工夫して座学研修実施し、今後の在り方と いった部分において方向性を導き出せており、成果については一定達成できたと評価できま す。</p>	
(2) 単独で実施するより効果的、効率的な事業展開ができたか？	
<p>派遣研修が実施できない状況においても、団体と担当課が連携し、事前アンケートなどの 工夫も行ったうえで座学研修を行うことができていると、評価できます。</p>	
(3) 良質な成果、波及効果・相乗効果、市民自治の推進につながったか？	
<p>座学研修でありながらも、具体的な市の業務内容から、協働事業への種を探するという場面 も見られ、良質な成果がありました。</p>	
(4) 改善すべき点や今後の課題はあるか？	
<p>今回座学研修を行ったことにより、基礎研修、派遣研修、意見交換の3つをセットで行う べきという方向性を浮き彫りにできたということは評価できます。今後、団体・担当課で協 議を行い、市職員と NPO が信頼関係を構築できるような、よりよい事業内容が検討される ことを期待いたします。また、今後も継続して行う事業ですので、費用等の部分につきまし てはさらにブラッシュアップを図っていただくことを希望いたします。</p>	
全体的な評価等記述欄	
<p>団体と市が協働でこのような職員研修を実施することは、先進的な取り組みであり非常に 良い事業です。また、上記でも述べましたがコロナ禍という厳しい状況においても、工夫し て座学研修を実施され、今後の研修の在り方を見いだせたことは評価できます。今後よりよ い事業を目指し、今回見出した方向性を団体と担当課が共有し、実施内容の見直しと検討が 行われることを希望いたします。</p>	